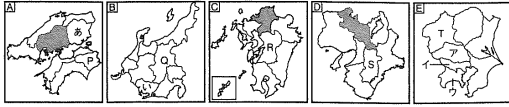


→p.74 ~ p.77

- 1 (1) 記号T 地名前橋
 (2) イ (3) 米Z 畜産Y
 (4) ①下図 (Aの広島県, Dの京都府をぬる)



②特色(例) 昼間人口が、夜間人口より多い。
 理由(例) ほかの2県より企業や大学が多く、通勤や通学のために移動してくる人が多いから。

- 2 (1) Aウ Bエ Cイ Dア
 (2) 親潮〔千島海流〕
 (3) 促成栽培 (4) イ
- 3 (1) イ (2) エ
 (3) (例) 消費量の多い大都市に近い条件を生かして、新鮮な野菜を出荷できるから。
 (4) (例) 東京駅・金沢駅間が新幹線で結ばれ、移動にかかる時間が短縮されたから。
- 4 (1) ア (2) フォッサマグナ
 (3) (例) 高速道路の付近
 (4) (例) 樹木の間隔を広げて、大きな木を育てるため。
 (5) (例) 工場がなくなり、マンションが増えて人口が増加した。

5 ウ

解説

- 1 (3) 米は北海道、東北地方やBの中部地方の北陸で生産が多いことから、Z。畜産は北海道やCの九州地方で生産が多いことから、Y。
 (4)① 福岡県は、面積が50、人口が51で、面積と人口の数値がほぼ同じである。したがって、福岡県より人口密度が低い府県は、人口よりも面積の数値のほうが大きい府県である。広島県と京都府があてはまる。
 ② 特色…「昼間人口が夜間人口より多い」ことが書けていけばよい。理由…「企業」、「大学」の2つの語句を必ず用い、人が移動する目的をふくめて答えること。理由を答えるので、文末は「～から。」「～ため。」などとする。「ほかの2県より企業や大学が多い」ということと、人が移動する目的として「通勤や通学のために移動してくる人が多い」という2点が書けていけばよい。

- 2 (4) ア…果樹園の地図記号である○が見えるので、正しい。イ…郵便局を示す⊕の地図記号は「ひがしたく」駅の南側にあるので、誤り。ウ…Aは60m、Bは140mの高さにあり、標高差は約80mであり、正しい。エ… $3\text{ cm} \times 25000 = 75000\text{ cm} = 750\text{ m}$ 。よって、正しい。

- 3 (2) C(高松)は中国山地と四国山地にはさまれ、年中温暖で降水量が少ない瀬戸内の気候である。エがそれにあてはまる。アはD(那覇)、イはA(札幌)、ウはB(仙台)の雨温図。
 (3) 「消費量」、「新鮮」の語句を必ず用いること。理由を答えるので、文末は「～から。」「～ため。」などとする。「消費量の多い大都市に近い」ということと、「新鮮な野菜を出荷できる」ということの2点が書けていけばよい。このような農業を近郊農業という。
 (4) 理由を答えるので、文末は「～から。」「～ため。」などとする。資料3、4から読み取れることにふれること。資料3から2015年に新幹線で東京駅・金沢駅間が結ばれたことがわかるので、まずそのことを書く。次に、資料4から、開通の結果、首都圏から石川県までの所要時間が大幅に短縮されたことがわかるため、そのことを書く。以上の2点を書くこと。

- 4 (4) 書き出しに合うように目的を答えるので、文末は「～ため。」などとする。立木の一部を伐採することは、「樹木の間隔を広げる」ことになるので、まずそのことを書き、それを「大きな木を育てる」ということにつなげる。以上の2点が書けていけばよい。森林はあまりに密度が高いと木々が互いに邪魔となって大きく成長できない。大きく太い木を育てるためには定期的な間伐など、かなりの手間が必要である。
 (5) まずは工場がなくなっていることを必ず指摘する。続いて、その工場跡地に中高層の建物が増加していることがわかるが、地図記号の説明文からは元々あった低めの建物も高層の建物に変化していることがわかる。世帯数と人口の増加を考えると、これらの建物はいずれも住宅用のマンションであると推測できる。結果的に、この地域では工場や低層住宅地が開発によって高層マンション地帯に変化し、人口が増加したと考えられる。以上の2点が書けていけばよい。

- 5 ウが誤り。オーストラリアへの乗用車の輸出額は、 $1886(\text{十億円}) \times 0.361 = 680.846(\text{十億円})$ 。オーストラリアからの牛肉の輸入額は、 $5049(\text{十億円}) \times 0.037 = 186.813(\text{十億円})$ であり、乗用車の輸出額のほうが多い。